

【 BCP対策の安全配慮義務に対応 】

作業者の安否確認ソリューションのご提案

背景

災害や事故などが発生した時に問題化しやすい
企業の安全配慮義務に関する事前対策が社会的に重視されています。

① RFIDを使用 **メリット：正確性・スピード**

非接触で一括読み取り可能なRFIDで 作業者の安全確認を迅速に実現

作業者が携帯しているRFIDタグ・ラベルを
センサーやハンディターミナルなどを用いて
一括で読み取ります。
混乱のある状況でも大人数の確認を
正確かつ迅速に行えます。

方法①

ハンディターミナルでの読み取り

方法②

センサー固定・自動読み取り



ご要望や現場に合わせた機器をご提案します

RFIDラベル発行プリンタ



SCeTa CT4-LX



CL4NX-J Plus

各種センサー、ハンディターミナルなど



管理者 モニター表示 (例)

【工場A】 2024/04/01	
工場内	工場外
12 名	14 名

出力

2025.10.1 SC24_0004_v2